

## わくわく工作ランドを開催しました。

2月25日（日）鳥取県青年（学生）赤十字奉仕団連絡協議会（会長 桑村恵輔（団員 86名））が、鳥取市文化センターにおいて、「第3回わくわく工作ランド」を開催しました。



このイベントは、鳥取県内で活動する青年赤十字奉仕団（鳥取学生赤十字奉仕団、米子青年赤十字奉仕団、鳥取看護大学学生赤十字奉仕団）の参加メンバーが計画し、親子で防災・減災について考えていただく機会を提供する目的で実施しました。

今回は、あそべるスライムボール、和紙で作るお花、ピューピューホイッスルなど、合計10の工作コーナーを設置し、参加した子どもたちは思い思いの工作に取り組んでいました。また、親子で防災について考える「防災コミュニケーションワークショップ」に参加したご家族は、災害のときの人と人とのコミュニケーションの大切さを実感していました。その他、赤十字の救護服やナース服を試着して記念撮影ができるちびっ子コスプレ、いざというときの心配蘇生を学ぶ救急法コーナーにもたくさんの方が足を運んでくださいました。当日は献血推進キャラクターけんけつちゃんも駆けつけて、会場は笑顔に包まれていました。

また、このイベントは日本赤十字社の防災・減災に対する啓発プロジェクト「私たちは、忘れない。」のキックオフイベントとしても併せて開催し、過去の災害の教訓を忘れることなく、将来起こりうる災害への「防災・減災」について考えていただくことができました。

当日は、430名のみなさまにご来場いただきました。ありがとうございました。開催に際し、ご協力いただきました皆様に厚くお礼を申し上げます。

